

関係高等学校長 様

千葉県高等学校体育連盟会長 津田 亘彦
 同 柔道専門部々長 小宮 和則
 同 委員長 田中 毅
 (公印省略)

令和 7 年度 千葉県高等学校新人柔道大会

- 1 主 催 千葉県高等学校体育連盟 千葉県教育委員会 千葉県柔道連盟
- 2 主 管 千葉県高等学校体育連盟柔道専門部
- 3 趣 旨 次年度にそなえて、1, 2 年生の技術の向上を図り、あわせて相互の親睦を深める。
 本県高等学校生との健全な発達と高校柔道の発展・充実を図ることを目的とすると共に、全国高等学校柔道選手権大会の本県代表を決定する。
- 4 期 日 令和 8 年 1 月 17 日(土)「男子個人の部」 18 日(日)「女子個人の部」
 1 月 25 日(日)「女子団体の部・男子団体の部」
- 5 会 場 千葉県総合スポーツセンター 武道館 (千葉市稲毛区天台 323 TEL 043-290-8501)
- 6 参加資格 (1)千葉県高等学校体育連盟加盟校の生徒で、在学する学校長の承認を必要とする。
 (2)年齢は、平成 19(2007)年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。
 ただし、同一学年での出場は 1 回に限る。
 (3)チームの編成において、全日制課程・定時制過程・通信制過程の生徒による混成は認めない。
 ただし、同一校に全日制課程と三部制定時制課程が併置され、日常的に全・定合同による部活動として位置づけられ活動している場合は、特例として県内大会に限り混成を認めることがある。
 (4)転校後 6 カ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)
 ただし、一家転居等やむを得ない場合は、千葉県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
 (5)統廃合対象となる学校については、当該校を含む合同チームの参加を認めることがある。
- 7 参加資格
 の特例 (1)上記 6 の(1)に定める生徒以外で、(2)～(4)の大会参加資格を満たし、且つ、千葉県高等学校体育連盟会長が認めた生徒について、〈別途に定める規定〉に従い大会参加を認める。
 (2)上記 6 の(2)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技 2 回限りとする。

〈大会参加資格の別途に定める規定〉

- 〈1〉学校教育法第 72 条、115 条、124 条及び 134 条の学校に在学し、千葉県高等学校体育連盟会長に参加を認められた生徒であること。
- 〈2〉以下の条件を具備すること。
 - (A) 大会参加を認める条件
 - a (公財)全国高等学校体育連盟及び千葉県高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - b 参加を希望する専修学校および各種学校にあっては、学齢、就業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - c 各学校にあっては、地区予選会及び一次予選会から出場が認められ千葉県高等学校新人体

育大会及び全国選抜等大会・関東選抜等大会への出場条件が満たされていること。

d 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。

(B) 大会参加に際し守るべき条件

a 大会要項を遵守し、競技種目大会申合せ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

b 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

c 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

8 参加制限〈外国人留学生の扱いは以下の通りとする〉

(1) 学校教育法第1条に規定する高等学校に卒業を目的として入学している生徒であること。

(2) 在籍校が千葉県高等学校体育連盟に加盟していること。

(3) 年齢は4月1日現在18歳未満の者とする。

(4) 短期留学生は除く。

(5) 人数については専門部ごとの制限を遵守すること。

柔道専門部：(団体) 男子・女子とも1名以内は認める。(個人) 参加制限なし。

9 競技内容及び方法

(1) 参加者 県高体連加盟校在籍生徒であり、団体戦は1校1チームとする。

(2) チーム編成

男子団体 監督1名、選手6名、計7名。

選手は3名から5名でもよい。なお、選手が3名もしくは4名の場合は後ろ詰め(先鋒・次鋒、もしくは先鋒を空ける)とする。

試合ごとのオーダー変更を認める。

女子団体 監督1名、選手3名、補欠2名、計6名。

先鋒52kg以下、中堅63kg以下、大将無差別。

試合ごとのオーダー変更は認めない。

男子個人 各地区代表7階級(60kg・66kg・73kg・81kg・90kg・100kg・100kg超)各2名、予選免除の選手(県総体ベスト4・関東選抜県予選順位決定戦後(入れ替えを含む)最終順位ベスト5)

女子個人 7階級(48kg・52kg・57kg・63kg・70kg・78kg・78kg超)オープン参加

(3) 試合方法 団体、個人ともトーナメント方式、点取り試合で行う。

(4) 試合規定 ①試合は、国際柔道連盟試合審判規定ならびに千葉県高体連柔道専門部申し合わせ事項によって行う。

「優勢勝ち」の判定基準

ア. 男子団体試合は、「有効」又は「僅差」(「指導」差2)以上とする。チームの内容が同等の場合は、代表選手を任意に選出して代表戦を行う。代表戦終了時に得点差がない場合は、ゴールデンスコア方式の延長戦を行う。延長戦は、「有効」以上の得点があった時点又は「指導」の数に差が出た時点で試合終了とする。

イ. 女子団体試合は、「有効」又は「僅差」(「指導」差2)以上とする。チームの内容が同等の場合は代表戦を行う。代表戦は「引き分け」対戦の中から抽選を選び、ゴールデンスコア方式の試合を時間無制限で行う。延長戦は、「有効」以上の得点があった時点、または、「指導」の数に差が出た時点で試合終了と

なる。なお、「引き分け」対戦がない場合は、両者「反則負け」などで勝敗がつかなかった対戦を代表戦とする。また、両チームが選手の負傷などで2名しかおらず、「引き分け」対戦がない場合などは、代表選手をすべての対戦の中から抽選で選出して、ゴールデンスコア方式の試合を時間無制限で行う。

ウ. 個人試合は、「有効」又は「僅差」(「指導」差2)以上とする。試合終了時に得点差がない場合は、ゴールデンスコア方式の延長戦を行う。延長戦は、「有効」以上の得点があった時点、又は「指導」の数に差が出た時点で試合終了とする。

②男子団体戦は、体重無差別で行う。

③女子団体戦は、体重の軽い者は重い階級に出場できる。また、補欠は該当する階級に出場できる。先鋒(52kg 以下)に登録できるのは、新人大大会個人戦で 48kg 級・52kg 級・無差別級のいずれかに登録した選手とする。中堅(63kg 以下)に登録できるのは、新人大大会個人戦の全ての階級ならびに無差別級に登録した選手とする。

④試合時間は、団体試合・個人試合とも3分間とする。但し、延長戦(ゴールデンスコア)は、時間制限を設けない。

⑤試合当日、両チームとも2名での対戦となった場合は、配列をそのままの順序で後ろに詰める(先鋒をあける)。なお、2名同士の対戦後、勝ち上がった場合、次の試合の配列はエントリー通りの配列とする。

(5) 代表 男子団体 優勝校・準優勝校

女子団体 優勝校

男子個人

60kg・66kg・73kg・81kg の優勝者。90kg と 100kg と 100kg 超の中から2名。

女子個人

48kg・52kg・57kg・63kg の優勝者と、70kg と 78kg と 78kg 超の中から1名。

上記を、全国高等学校柔道選手権大会の本県代表とする。

また、2025 年度全日本柔道強化選手選考会 男子 90kg、100kg、女子 70kg、78kg の本県代表選手の選考も行う。

10 表 彰 団体は優秀校・個人は第1位から第3位までを表彰する。

11 申 込 別添参加申込書により申し込む。様式は、千葉県高体連柔道専門部ホームページよりダウンロードして使用すること。

(1) 申込期日 郵送の場合：令和7年12月8日(月)午後1時必着。

持込みの場合：常任委員会開始まで。

申込に遅れた学校については出場を認めない。

(2) 申込書類

男子団体申込書2部(正・副)・男子個人申込書2部(正・副)・男子団体HP掲載用1部

女子団体申込書2部(正・副)・女子個人申込書2部(正・副)・女子団体HP掲載用1部

(3) 申し込み及び問い合わせ先

〒261-0003 千葉市美浜区高浜3-1-1 市立稲毛高等学校 内

宮本 恭平 宛

TEL 043-277-4400

※ 封筒には高等学校柔道大会と朱記すること。

※ 個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。(詳しくは、千葉県高等学校体育連盟主催大会参加に

おける個人情報及び、肖像権に関わる取り扱いについてを参照下さい。)

12 参加上の注意

(1)地区主任は、地区大会の結果を12月5日(金)午後4時までにメールで報告する。

千葉商業高校 石井陽平先生へ送信する。宛先は y.ishi100@chiba-c.ed.jp

(2)抽選は、12月9日(火)の常任委員会で行う。(於：県武道館 会議室)

(3)宿泊を要する学校は、旅館と直接交渉すること。

(4)行事災害保険料として、一大会一人一日100円を大会当日納入する。

※個人戦・団体戦両方に出場する場合は、それぞれ100円納入すること。

(5)計量には計量カードを持参すること。計量時間を厳守すること。

(男子は、柔道衣下ばき、女子は、短パン・Tシャツで計量を行う。女子については300gまで、短パン・Tシャツの重さとみなす。)

(6)男女団体共に、参加申し込み後の選手変更は、1名を限度とする。女子団体において、登録した選手を抹消する場合は、すでに申し込みをした補欠をその位置に補充し、新たに登録する選手は補欠に入れる。ただし感染症、その他天災等による場合はこれを適用しない。補欠選手が出場する場合は、顧問が試合前までに本部選手変更係まで連絡すること。試合ごとにオーダー変更が自由なため、所定の書式にオーダーを記入し、毎試合前に本部選手変更係に提出すること。

※個人試合の場合は、監督会議10分前までに補欠選手の変更を本部選手変更係まで申し出る(必ず顧問が届け出る)とともに、計量を行っておくこと。

(7)選手は原則として背中にゼッケンを付けて出場する。

(8)選手は規定通りの柔道衣を着用し、第4条(衛生)及び、第27条(禁止事項)の32項を厳守すること。

(9)出場校は原則として、該当日の開会式に参加すること。

(10)計量カード等の様式は、高体連柔道専門部ホームページよりダウンロードして使用すること。

13 参加者及び会場の留意点

(1)健康チェックシートの提出は求めない。ただし、風邪症状等の体調不良がある場合は大会への参加は控えるようにする。

(2)観覧者がフロアへ下りることは禁止する。応援は観覧席からのみとする。

14 その他

(1)個人戦の申込に際しては、地区主任による申込の階級と一致しているかを必ず確認すること。

(2)プログラム代、1部500円。

(3)大会当日、大会用オーダー表・計量カードを持参すること。

記入例

男子団体

(A4用紙縦2分の1 高さ約30cm 幅約10.5cm)

選手名	選手名	選手名	選手名	選手名	選手名	学校名
1	2	3	4	5	6	

← A4 → ← A4 → ← A4 →

女子団体

(模造紙縦4分の1の大きさ)

先	中	大	学
			校
			名

(4)日程

1月17日(土)	7:30～ 8:00	会場設営
(男子個人)	8:00	開場
	8:00～ 9:00	受付・計量
	9:00	選手変更締切
	9:10～	審判・監督会議
	10:00～	開会式
	10:20～	試合開始 男子個人決勝戦まで
		表彰式
		審判研修会
1月18日(日)	8:00	開場
(女子個人)	8:00～ 9:00	受付・計量
	9:00	選手変更締切
	9:10～	審判・監督会議
	10:00～	開会式
	10:20～	試合開始 女子個人決勝戦まで
		表彰式
		審判研修会
		片付け・清掃
1月25日(日)	7:30～ 8:00	会場設営
(女子団体)	8:00	開場
↓	8:00～ 9:00	受付・計量
(男子団体)	9:00	選手変更締切
	9:10～	審判・監督会議
	10:00～	開会式
	10:20～	女子団体決勝戦まで
		女子表彰
		男子団体決勝戦まで
		男子表彰・閉会式
		審判研修会
		片付け・清掃